



校内にさまざまな魚を展示

ふじのくに地球環境史ミュージアムが主催する「ミュージアムキャラバン」が9月3日から9月17日の間、御前崎小学校で開催されました。今回の移動ミュージアムには、川魚から駿河湾の深海ザメまで、県内で見られる魚の標本120点以上が展示されました。6年生の小田朋世さん(女岩区)は「骨が透き通っていたので新たな発見があった」と振り返りました。

◀魚の標本を興味深く見る児童



齋藤まつえさんの長寿祝う

8月11日に100歳を迎えた齋藤まつえさん(白浜区)を祝う会が敬老の日の9月21日、御前崎ふれあい福祉センターなごみで開かれました。同会では、川勝知事や柳澤市長らが親族とともに百寿を祝いました。

齋藤さんは、長寿の秘けつを「特にないですが、家族からは、好きなように気が向いたことをさせてもらっています」と話しました。

◀川勝知事と柳澤市長の間で笑顔をみせる齋藤さん



まちづくりのヒントを探る

御前崎渚の交番で9月23日、市民活動スキルアップ講座「御前崎未来ゼミ」が開かれました。講師を務めたのは、一般社団法人SACLABO代表理事の渡村マイさん。自身のフィールドワークや藤枝おんぱくを主催した経験を交えながら、人とのつながり方や地域の魅力発見について講義しました。参加者は、本市の魅力や地域資源を生かすヒントを学びました。

◀参加者の前で講義をする渡村さん



一層の地域活性化を目指す

市と(株)杏林堂薬局が10月6日、地域活性化や市民サービスの向上を図ることを目的とした包括連携協定を結びました。青田社長は「御前崎市民の『美と健康』のために社をあげて取り組んでいきたい」とあいさつしました。この協定によって、同薬局の薬剤師や管理栄養士らによるセミナーの開催、体年齢測定器などを使った健康相談会などが実施されます。

◀協定書をもつ柳澤市長と青田社長